

教育相談室だより（令和7年度第7号）



人権教育相談 R.7.11

「あなたの長所と短所はなんですか」

「あなたの長所と短所は何ですか？」

入学試験や入社試験など、多くの面接試験の現場でよく聞かれる質問です。高校入試の対策をしている際に練習したという人も多いのではないのでしょうか。

そして、その次の質問にはこう続きます。

「あなたは、その長所をどんなふうに活かしたいですか、短所をどうやって補いますか？」

長所を生かすことは比較的簡単でしょう。そもそもがよいこと、人に誇れることなのですから、活かし方も沢山あります。

問題は短所です。そう簡単に治すことは難しいからこそ、短所だと感じているのでしょうか、補い方を聞かれても困ってしまいますね。

しかし、自分が思っている短所は本当に短所なのでしょうか。

たとえば、「優柔不断で決断が遅い」という人がいるとします。でも、これを別の角度から見ると「慎重に考えてから行動できる」「周囲の意見をよく聞いて判断できる」と言えるかもしれません。「飽きっぽい」は「好奇心旺盛」とも言い換えられますし、「おしゃべり」は「コミュニケーション力が高い」、「気が小さい」は「周囲への気配りができる」につながることもあります。

日常の中で、自分の短所だなと感じる部分があれば、一度よく考えてみてください。「これは本当に短所なのか？」「別の場面では役立っているかもしれない」と視点を変えてみるのが大切です。

そうしているうちに、自分には自分が思っている以上の、たくさんの長所があることに気が付けると思います。

スクールカウンセラー来校日（相談時間 12:45～16:45）

11/7(金)、11/14(金)、11/21(金)、11/28(金)

電話での相談もできます

教育相談室直通の電話（青年期の探究の最終ページ）を利用してください。